

## 『子どもに本を届ける人のための講座』

お話のたのしみ

=子どもと本の幸せな出会いのために=

語り手 加藤 節子氏

甲斐 智子氏

《プログラム内容》

10:00~12:00

\*『大人のためのおはなし会』

1. <かまきりりゅうじの詩> くどうなおこ作(加藤節子)  
おれはかまきり、てるぜ、やるぞ
2. ねずみのすもう (日本の昔話) (加藤節子)
3. アリョーヌシカとイワーヌシカ (ロシアの昔話)  
(加藤節子)
4. ホットケーキ (ノルウェーの昔話) (甲斐智子)
5. 魚と指輪 (イギリスの昔話) (甲斐智子)
6. 王子さまの耳は、ロバの耳 (ポルトガルの昔話)  
(甲斐智子)
7. 一つ目、二つ目、三つ目 (グリムの昔話)  
(加藤節子)

\*子どもと本との出会いについて

## ◎語って頂いたお話の収録されている本

	題名	作者	出版社
1	のはらうたⅠ、Ⅱ、Ⅲ	工藤直子	のら書店
2	愛蔵版おはなしのろうそく9		東京子ども図書館
3	まほうの馬		岩波書店
4	子どもに語るイギリスの昔話		こぐま社
5	子どもに聞かせる世界の民話		実業之日本社
6	子どもに語るグリムの昔話5		こぐま社



★普段、子どもたちに読み聞かせボランティアを行っている方々が、実際におはなしを聞くことで、おはなしを聞いたのしみを実感することができた講座となった。ベテランのお二人の語るお話に、参加者はお話の世界にあつという間に連れていかれた。

お話会の後は語っていただいたお二人にご経験を交えながら、お話を語る上でのアドバイスや、子どもたちに語った際のエピソード、おはなしを楽しんだ子どもたちに本をどのように紹介していくかなども具体的に教えていただいた。また、私達自身がお話を聞くことによって、聞き手の感じ方も理解できた。おはなしが物語の世界への入り口となり、子どもと本をつなげるきっかけになることを実感した実り多き講座となった。今後のボランティア活動に生かしていければと思う。

